

Contents

TOYODA GOSEI REPORT 2022



- 3 社是／経営理念
- 4 目次
- 5 編集方針／本レポートの位置付け
- 6 豊田合成のあゆみ
- 8 事業・拠点紹介



- 10 社長メッセージ
- 16 価値創造プロセス
- 18 経営資本
- 20 競争優位性
- 21 TG Spirit
- 22 マテリアリティ (重要課題)



- 24 **特集1** かけがえない命を守る交通社会の実現に向けて
- 26 **特集2** BEV化に対応した製品開発の進展
- 28 **特集3** 水素社会の実現に向け「ためる」「つかう」から「はこぶ」「つくる」へ
- 30 **特集4** 新たな価値創造への挑戦
- 32 2025事業計画に向けた取り組みと進捗状況
- 40 財務担当役員メッセージ



- 42 環境 (Environment)
全ての事業活動を通じて環境保全に貢献／脱炭素社会の構築／循環型社会の構築／環境保全と自然共生社会の構築／環境マネジメント
- 54 社会 (Social)
当社の人材戦略／人権への取り組み／人材育成の促進／多様な人材の活躍／働きやすい風土づくり／安全と健康／健康経営の取り組み／サプライチェーンマネジメント／グローバル統一の品質保証／地域社会貢献

- 68 ガバナンス (Governance)
コーポレート・ガバナンス／社外取締役インタビュー／リスクマネジメント／コンプライアンス／役員一覧



- 86 財務・非財務ハイライト
- 88 10年間の連結財務サマリー
- 90 財務レビュー
- 92 連結財務諸表
連結財政状態計算書／連結損益計算書／連結包括利益計算書／連結持分変動計算書／連結キャッシュ・フロー計算書
- 96 会社・投資家情報
- 97 社外からの評価

編集方針

本レポートは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にも、豊田合成グループへの理解を深めていただくことを目的に作成しました。豊田合成グループの2021年度の業績についてご説明するとともに、中長期的価値の創造に向けた戦略や取り組みをご紹介します。なお、2018年度版から統合報告書として制作し、編集にあたっては、IR報告は国際統合報告評議会(IIRC)の「IIRC国際統合報告フレームワーク」を、ESG報告はGlobal Reporting Initiativeの「GRIスタンダード」などを参考に、簡潔で分かりやすい紙面づくりに努めています。

報告対象期間

2021年4月1日～2022年3月31日
(開示内容の理解促進のため、必要に応じ、過去の取り組みや直近の情報を記載しています)

報告範囲

原則として豊田合成株式会社、国内外の子会社および関連会社60社を合わせた豊田合成グループ61社を対象としています。
(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

発行日

2022年11月
(前回2021年10月、年1回発行)

参考ガイドライン

- ・国際統合報告フレームワーク(国際統合報告評議会(IIRC))
- ・GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)
- ・環境報告ガイドライン2018年版(環境省)
- ・環境会計ガイドライン2005年版(環境省)

※環境データ/事例はWebサイトをご参照ください。
なお、CO₂排出量については第三者検証を受審しています。
<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/environmental/report1/>

免責事項

本レポートの掲載内容には細心の注意を払っていますが、正確性や更新時期を保証するものではなく、掲載情報の更新・誤りなどによって生じたトラブル・損失および損害に対しても責任を負うものではありません。

本レポートの位置付け

<p>財務情報</p> <p>Webサイト 株主・投資家情報 https://www.toyoda-gosei.co.jp/ir/</p>  <p>決算/有価証券報告書 など</p>	<p>非財務情報</p> <p>Webサイト サステナビリティ https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/</p>  <p>環境/社会/ガバナンス など</p>
<p>豊田合成レポート https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/dl/</p> 	